

良質なIT環境提案

横河
・
リース



澤 社長

横河リースや開発をしたいという声が増えた。そのためにはセキユアな通信環境をつくり、ネットワーク負荷をコントロールしている。社会の流れは「所有から利用へ」。4月に就任した澤和久社長は、良質なIT・開発環境を企業に提供する事で「デジタル社会の企業経営」で、新型コロナウイルス「フレックス・ワークプレース」は、テレワーク需要も多

澤和久社長に取り組みを聞く

をサポートしたい」と話す。

— 新型コロナウイルスによるユーザーの変化と御社の対応は。

澤社長 遠隔で計測

やレンタルなど要望に合わせたサーバーの提案を行う。セキユアについては、PCレンタルを手がけるIT事業部門が開発した独自のソフトを組み合わせて、ニーズに合わせて提案しているところだ。

ル感染拡大で生産や物流がストップしたためや時間がかかったが、5月にはほぼ手配できた。その後、リモートワークに伴うネットワーク負荷とセキユアに、PCの運用負荷を軽減できる。コロナでの関心が移ってきた。——どんな支援が可能ですか。

— データセンター

澤社長 ネットワー (DC) 向け需要は。澤社長 DCに納め

「所有から利用」ニーズに応える

る機器を開発・生産する企業に計測器を提供するケースが多い。Pケット負荷試験器（IP関連測定器）の引き合いが増えた。一定量で負荷をかけてもネットワークが遮断されないよう設計するための機器だ。光関連の測定器も出ている。

— 御社の役割・強みを教えてください。

澤社長 開発や情報システム部門の人は、かなりの時間と労力を管理業務に費やしている。そこを当社が担うことで、もっとコア業務に集中してもらいたい。

— 柔軟な解決案提示

例えば、サーバーの導入には費用がかかるが、レンタルなら自社オフィスで使用しつ